

# 1 東明小学校グランドデザイン

## 学校の教育目標

豊かな心を持ち、未来を生き抜く、たくましい子供の育成

## 本年度の重点

なりたい自分を目指して、成長する子供の育成

## 学校運営方針

### ○学びに向かう学校づくり

- ・基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得を図るための指導の充実に努める。
- ・「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を行い、子供たちが「分かるようになった」「できるようになった」「楽しい」と感じ、自分の成長を実感できるような授業の展開に努める。
- ・ICTを効果的に活用するとともに、多様な子供たちを誰一人取り残すことなく育成する「個別最適な学び」と、子供たちの個性を最大限に生かす「協働的な学び」の充実に努める。
- ・子供たちが、自ら問題を見付け、課題解決に向けて考え、多様な方法で追究していく問題発見、解決型学習を取り入れた学習過程を工夫する。

### ○チームとしての学校づくり

- ・子供の豊かな学びを実現するために教職員一人一人が自分の個性を生かし、持ち味を発揮して、指導や支援にあたる。
- ・特別な配慮を必要とする子供の指導にあたっては、子供の特性を見極め、専門スタッフや関係機関等と連携し、課題の解決・改善にあたる体制を整備する。
- ・毅然とした態度で組織的にいじめの未然防止や早期発見、対応に努める。全ての子供を全職員で育てる意識で教育活動に当たるとともに、子供たちが安全に安心して学ぶことができるように言語環境及び学習環境を整える。
- ・ベテラン教員の指導力を生かし、キャリアステージに応じて若手教員研修や中堅教員研修等を積み重ね、指導力の向上に努める。

### ○地域と共にある学校づくり

- ・コミュニティスクールとして、保護者や地域の方々と連携して教育活動に取り組み、信頼される開かれた学校づくりに努める。
- ・地域の「人・もの・こと」と触れ合う体験を積極的に取り入れ、子供たちが、地域の一員としての自覚とふるさとへの愛着をもつことができるようにする。

## 目指す子供像とアクションプラン

考える子 よく聞き、学び合う子	やさしい子 相手を思いやり、助け合う子	たくましい子 元気に生活し、 粘り強く物事に取り組む子
<p>○子供が何をどのように学んだかを自覚する振り返りを大切にして次時の学習課題へとつなぐことで、「問題発見・解決能力の育成」を目指した授業改善に取り組む。</p> <p>○学習形態の工夫と、具体的な伝え方の指導を通して、考えを伝えることの習慣化を図る。 (自分の考えを伝えることができる子供90%以上)</p>	<p>○自分が言われたりされたりしてうれしい「あったか言葉」や「あったか行動」について話し合い、日常的に活用できるようにする。</p> <p>○挨拶の意義について考える機会を設けることで、目を合わせた挨拶の定着を図る。 (あったか言葉を意識して使うことができる子供80%以上)</p>	<p>○運動に取り組む機会を設けるとともに、記録を蓄積することで、めあてをもって運動することの習慣化を図る。</p> <p>○特別活動や体育科、総合的な学習の時間等の取組を通して、健康な生活を実践することができる資質・能力を育成する。 (進んで運動に取り組む子供85%以上)</p>